

企業防衛

黒田インターナショナル

黒田 毅

市場と政治社会の変化は、企業において新たな企業防衛を要求するものである。これらは時代変化と世界政治における変化が将来予測され、これらは企業が独自に自己行動を要求されるはずである。

これらは資本と企業環境、社会組織などにおける的確な分析と判断における企業防衛を提案できる。これらは企業が自己活動を拡大させ、グローバル市場における自己の確立を新たに必要とするという認識を要求するものである。

政治参加などは、新たな企業の自己プレゼンスの拡大において、その有効性を与えるはずである。

また社会における企業の確立は、社会市民としての参加が、正しい企業基盤を可能とできるはずである。

これら現状の遥かに想像に優る変化が、メルトダウンする可能性は必ず存在する。これは株式市場の不安定さとコロナ禍における国家財政の悪化は否定できないのである。

これは、国家に依存しない、新たな企業環境の構築は可能なのである。

これら企業の独立性は、新たな企業の可能性と、企業への要求性を与える。

明確な世界政治と市場の認識と分析は、正しい企業の市場への参加を可能とできる。

これら企業の独立性は、アップルやテスラなどの創造性を与えることができるのである。これらは必ず留意されて良いと考える。

また人材の育成や、社内意識の改革などは、時代先端性への参加の条件であるはずである。これらは、企業の正しい企業防衛なのである。